大は第三の點「既に建設完了 文は建設に装手中の事業はであります。 一般の事はで何になった人々の御話を であります。 一般の事はで何になった人々の御話を であります。 の事はで何になった人々の御話を できるく五里繋が、きつばり不 の事となった人々の御話を できるく五里繋が、きつばり不 の事となった。 の事との事業はで の事との事との事業はで の事との事との事業はで の事との事との事業はで の事との事との事業はで の事との事との事業はで の事とのでと、 の事との事との。 の事との事との事業はで の事を関き なるとの。 のの事との事業はで のの事との。 ののでと、 のの事との。 のの事との。 のの事との。 ののでと、 ののできるや。 ののでと、 ののでと、 ののでと、 ののできるや。 ののでと、 の

会、日印書商に人絹を加へる はなりさ意見一致し、大阪制 ではなりで意見一致し、大阪制 ではなりで意見一致し、大阪制 ではなりでである。大阪制

「私へことに来ると総裁等物語

女優端はそんなことを聞き合

滿洲經濟建

(四)

は明東軍特務部に関けさ申付は明東軍特務部に関けて申付はの解らね向もあるそうですが若し事實さするならば夫れ

事業でありまして此の機會に若干御説明を申上り以て如何に備洲の出先官種が中橋になり如何に神迹なる速度もて而を仕上けたかを何紹介するさきよ意味に於きましても個めて必要な事さ信ずるのであり

輸出組合で 大阪綿布人絹

對策を協議

の現况醫

陸軍一等去計

統制機関に関する説明は切り以上簡単ではありますが評点

上けるこさに致します

はであり日福經の協議に重 を説明、其の開發には殆ご を説明、其の開發には殆ご を説明、其の開發には殆ご を説明、其の開發には殆ご

ねばならわ

テフ博士は省政府教育顧問に更にヒリフピン大學教授ペン

リフピン大地教授ペン

逆に同行のヒットラー氏の歴並びに妹も貧傷した出され片腕を骨折、電態である

御豐

用の

は

の「大連十六日食調通」 既報日 そして講洲に於ける場頭 禁患の護済左の頭り 日 は経濟統制は先づ こいよこつの見地から研究せ の生存が保障され日標の は、日環経濟を建役の根本力針 顕民全体の利益を基調 は、日環経濟上の有無を領也 を目標に進まればなら、は、日環経濟上の有無を領也 を目標に進まればなら、 は、日環経濟上の有無を領也 を目標に進まればなら、 は、日環経濟上の有無を領也 を目標に進まればなら、 は、日環経濟上の有無を領也 を目標に進まればなら、 は、日環経濟上の有無を領也 を目標に進まればなら、 は、日環経済上の

をして領洲に終ける經濟組織に行き且る様せねばなら2新に行き且る様せねばなら2新の生存が保障され日課經濟が 取時、平時に終ける観察園とし、 の生存が保障され日課經濟が を目標に進まねばなら2新 を目標に進まねばなら2新 を目標に進まねばなら2新 を目標に進まねばなら2新

統制化られて居るのでありまれりというとは収長官の資格に対しているとは収長官の資格に

の會輔で決定するご云ふ有様 であります に関し何事にても不明なる事 順ありでするならば関東軍特 が都に脛骨すれば殆ご解らな かこさは無いさ申しても消別経費建設

建改強工作品的順則

建設完了叉は

活に最も密節なる関係わる金

触財政方面から中上けますさ

各種印刷を製本

即小賣北原紙店

の現况

では無からうさ思ひますいこさは無いさ申しても

石炭等の重要産業部門を経 を構きの頻係上巳むを得な かつたもので、今日は全然 が関が容易だからきて其の 活動を希望し之に動して頭が がは出来る限り便宜を計る

資源に乏しく人口を共産過額の建設後政治的協携も出ってあるので日頃の経費的協議を出ってあるので日頃の経費的に演売勢力増加のために演奏資源の関連に努力する要がある

旨を述べ、對來稅制改革庶官幣價值の安定は成功せる

實業懇談會

に於ける

ツトラー

小磯參謀長講演大要

は『日禰評禮プロックま論

林滿鐵總裁等

經濟提携の要を强調 日滿實業懇談會第二日-

民金融機関の散置等に努力 はなるでは、こに動し はない。 というとは、これが、こに動し

少憩の後日下頭単脳内務部長

断くて別項決勝案の採決をな

職用廳の保安、吹育、産業施 機の財態を説明し、其の領 が針さするものださその施 が針さするものださその施 米國福建省に

今官三位一體 3一人格看、日神智三位一體 3一下せればなるれ、今後の歴歴 2、開発改正の要がある貨幣制度は當局の努力で降低間投置の要あり、立案中、領機関投置の要あり、立案中、領域制度、季天、ハルビン 紫中。日本は絹粉の産業で日 度行中、其他交通。 農林業。 を本業に就いても建設又は立 の都市建設

中谷時背后

銀器

崖

洒

て行った。

みんなは草の鞭撻に配んでか

数さんが一人乗つてゐるだけだつ

みんなは薬屋の別班に着くと、

日頭質電影談會に列脂のため 大連に赴いて居た小磯参謀長 は十六日午後七時五十分著列 は十六日午後七時五十分著列

斑通ったが、そこではよ

うすぐにト

ランプや筋・雀が持ち出されて、塩

外科、性病科

同仁

即下を続つて、二階の置い座敷に

ない。 ないでは、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 ないで、 ないで、 、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 、 ないで、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、

は夕方からみんなで流動会

びに来たつて

始められた。が、間もなくみんな

面に於て最著々進展して苦る 力を握つて苦る約十五萬の支衛時建設に勢めて居るのは事 であるが最近福建省が多数比島 省の經濟復興計畫は省內鑛山 大を省政府顧問さして招聘経 並びに峨山の開設を主服まし 大を省政府顧問さして招聘経 並びに峨山の開設を主服まし 並びに峨山の開設を主服まし が 一方比島に於ける小 であるが一方比島に於ける小 であるが一方比島に終する福建 着々經濟的勢力扶植 太大を魅かせられるつて際だれ

数目だわ。数なんか突け



間覆し、幕僚プルニアクネル氏は車外に激しく投けたがヒットラー首相の身邊に重大危害を加へ様さした者あり、ヒットラー首相の身邊に重大危害を加へ様さした者あり、ヒットラー首相は危く身を以て逃れる事が出来たがヒットラー首相の搭乗車に観く一行の自動車はたがヒットラー首相の搭乗車に観く一行の自動車はたがヒットラー首相の搭乗車に観く一行の自動車はたがヒットラー首相の搭乗車に観く一行の自動車は 身を以て危く避難



ることになつてゐるんです』 「あゝ、演元の方がまだ眺かるか も知れないさ。何時だか山棚さん のとこの微塵音で聞いた「合興」に に立つて振峰を降つて行つた。そ に立つて振峰を降つて行つた。そ いや、中田は野太夫はやりませいや、中田は野太夫はやりませ 女問志でやりませうよ 下の球場のおへ出駆けて行つた。といつて動めた。そしてみんな たづ最初を習はほとんど中分位を かったが情報と音はとが一ゲニ 明子だつた。一 と制めるやうにいつたが、京子 第子が職階つてるると、解子も 時計の御用は 長野商會

八南指

正より綿業會認に選事會を開布人絹織物輸出組合は十六日



の整で取けてしまつた。

あ、今度はお扱さん方の

いけない、







上花國 吳產







所 集营 番三一九二話電



商業學校前

倉醫院

電話二九六一番

i

禁無斯上映上演

土を砕ん

たが、まるで汽車から降りる人が 貸還有入船町一雲四八二八番 不動產電話院

女中 人用年齢十八歳位 発家の方を家む給 女給入用 女給入用

往

(日曜祭日休验)

日見2百音遊帰 一名募集単齢十七八億希億者 本人未読あれ 小 倉 啓 院 造金 高價買入

診療(幹條武時)日開祭日午前中

富士町二 の話二六〇六世

注版第 各種製本專門 三省堂製本所 三省堂製本所 東二條鎖6世五

海へ!!

山人!!

御用意は弊店で ラ煙パト イケブン タース種ク

初京日本橋通り 新荷着

本本





親裁の下

海軍大演習の火蓋を切る

八丈島防護團組織

のことなる故島民は自發的に防護團を組織、演習に参加し、始され、未明には兩軍の局部的衝突をみたり、八丈島は海上はせられたが、御親裁の下に青赤兩軍對抗演習は今朝零時開時半比叡に御乘艦、午前九時橫須賀軍港御發航、演習傷に向(東京十六日發國頭)海軍省發表 —— 天皇陛下には昨朝八(東京十六日發國頭)海軍省發表 歌艦艇を逸早く發見し有效なる報告をな

路南へ向

拝察するだに畏多き 大元帥陛下の御統裁

府司令長官は護んで語る 機比叡は第三編選除の四編逐 機比叡は第三編選除の四編逐 機比叡は第三編選除の四編逐 機比叡は第三編選除の四編逐 の位置等を攻防刑軍に処せることは真に畏多く問召権を親しく御統裁あるせられた。 たる時間のからも極めて が原なる映画の下に種々電 がを操作。整夜を分た中壁 がの無限度信の如きも極めて 監部員に御命令を傳へさせ。学又は上甲板を手探りに統観を歴火影なき狭隘なる船 収の要諦さして拂曉久は日 れる母一般の強想だにも 御機嫌麗しく

程を拜察するだに恐懼の極神精励遊ばされる大利心の人間を非違するだにない。殊にがはない。大腿除所具器のもせられ、大腿除所具器のもせられ、大腿除所具器のもせられ、大腿除所具器の運用に対象によるを発しては美に

||年前九時横須賀御出港以來 天氣化めて時期的上平穏なり 演習御紙裁

兩氏の會見

政局には變調を來すまい

貴族院方面の観測

院さしては預酬首相が曾談はする場合ではない。貴族

不満を抱くもの多く一段に

鈴木總裁の

意見を聞いた上善處する

豫藤首相の肚

概念

でにある ないであるうで であるうで の関係が 具

政友會も

協調的態度に

間に喰ひ逸ひがあつたから 関より政策協定なり、又調解に苦しむ、無任所大臣問解に苦しむ、無任所大臣問

(東京十六日建城電) 麥鵬首 「東京十六日年前葉山より時京 官邸で県切次官より種々聴取 する處あつたが、鈴木政友會 總裁の恵見は首相さの間に大 分隔りがあるので第一回會見 に於ては先づ鈴木總裁の意見 に於ては先づ鈴木總裁の意見

●で研刑論より會議時間金》
 「東京十六日後朝通」北級議
 「東京十六日後朝通」北級議
 「東京十六日後朝通」北級議
 「東京十六日後朝通」北級議
 「東京十六日後朝通」北級議

鐵私的交涉

十七日外務次官々邸で開催

首相、總裁 る危まる

協定の必要ありで述べたが機裁の賞よ通り個々の政策

約さし日本は製造業さして視が唱へられ、先づ領洲は原料

低質側問題から大能業を開始が未一典二千名は停年制。最が未一典二千名は停年制。最

炭坑夫罷業

合法的に向くを翻録の曹賀折休舎に至る迄終給一貫北磯共同經營の管選事務上の共同サール、共同決議の大綱を以て

號九十百八千三

会見日たる十六日午旬記者 事合会開会以來最初の定例 本北峨皆辨は北峨珥、熊事

四回総會騎事務行されたに日休舎を宜せられるだ。前

ですへ解決を見なかつたこと はまだ残念に思ふ、何故に理 が原因は種めて明瞭である。 即ち講別・・ の とれ が原因は種の で 明瞭である。 これ で 管理局 改造 案を上降、これ で 管理局 改造 案を上降、これ で 管理局 改造 案を上降、これ で もの に 助し 蘇明 は 他 く を 管理

おの第一討議の間案の遺

第二日では催り主張して該6

側は超え中不即不螺の腰味な

督撈は十六日パンドラ局及を「棚を協議し原則大綱を理事會」「ハルビン十七日登録語」李 | 訪問し正副管理局長の同様問

3

ハルビン北鐵交渉

北鐵問題に關

李督辨决意を披瀝

形勢依然たる

四分利公 相場を共

行條件に関して世上様々説を「東京十七日酸國洲」会債務 新規公債? 基準に 日銀總裁談 吸行は危険

に、新規教行会債條件も最近四分利免債出場の昂 会債の條件で観るのは間は相当を以て真ちに領規義行 間除する者で何れにしても は大裁賞员に日何の意見を 6も傾重な態度を以て臨む 会債の移來市場情勢の點か 大田して置けば決して成立たしこの事も各企業家の自由にしか 別に當つても北壁共同経歴の 範側は來る十八日金曜日の再 知くして一つの成果をも挙げ 明の誠意の有無如何によつて これに對す これに對す はしめルディの長の不法支出び簡単官をして真和調査を行

情理動員権限問題の附領問題 の爲には全力を乗けて蘇3件 共同サイン、共同命令の大欄 共同サイン、共同命令の大欄 共同サイン、共同命令の大欄 刻は蘇聯側が他く花否走してたる。ディ船長の雄法行気弾 友部新警務局長 病氣で辭任

一應菱刈軍司令官より慰留 司令官は療養の上赴 し上申されては桁務省ではれば桁務省に上申する管で

的説明によりその関の現狀資源についての基礎では、種東騰各高島の偶洲河 藤族會第一第。一一兩日の☆) ヶ結成し外頃の判金・温度大連十七年麓福州] 日備曹 | て特惠総税を實施してプロサ 部に於ける湖州語、軍部、

県日浦経費に辿する試論を結 収の貸の根本方針・さうかさ 指導しその具体的方法を は緊來日本語牌プロック準 を得た日本 盾々絶対的に避けるさいふこ らこれを日本へ持つて來てエ 41、併しながら要素の質問 **へてよいほだが、それでは日** 本の炭坑を死地に入れること は深天畑で支那人勞働者の食 みても日浦南崎の利益の子

の利益を胚泊する。ここでな破にしても議刑で製練事業が さの間にも利益の對々矛盾するこのやりに確然さ日本内地 に手交の訓令 シムラ會商代表

(東京十七日観劇論) シムラ 行する阿令は低に原案作成。 十九日章光外務次官、黒田大 大力を開発は低に原案作成。 正式决定

つた様なものもあるが、韻別のた様なものもあるが、調別に有いました。 勿論これを反動に有難

ある。勿論これさ反射に有無

標金

三乳 Ξ 笠京

致しました

を商の成否如何が蘇卵のは ちんやう 致。 関も破友も協問題序を見むに協定さしは如何さ無見し 支武官を招致

明があつたが特に北鮮交通路軍部、脳東線、議職食局の説

確立を求めてるる理由も夫々関する政府常語の根本方針の

する政府常島の根本方針の無界が日編経済プロックに

日印英倉商に

加に同意

日發認通」政府さ

新文部大使館附託官出・皖 の理狀の説明を聴取、田代中 がより耐変政策の重要献歌、田代中 の理狀の説明を聴取、田代中 の理状の説明を聴取、田代中 の理状の説明を聴取、田代中 の理状の説明を聴取、田代中 就いて聽取

支那問題に

日滿實業思談會 分科會開催

「根談台の分科台は豫定点り(大選十六日酸網通)日前官

日滿實業懇

中佐離京す 篠原大佐藤本

横本窓八司令官。各幕僚、日は小磯参謀長、多田少將。には小磯参謀長、多田少將。には小磯参謀長、多田少將。

をお此度第三十八聯隊長。陸中佐、司令部附森少佐はそれの功績を残した編束軍の性様に参割 田なが、人捐業者が反動のさ 議を加へる件を大体同志して 日本の名をして居る人絹の協

招き暴談することさなつた。 商工省では二十一自商相官邸 総出業者の意向を知る要わり に過ぎ中、人絹織物業者、

を伊藤忠兵権氏に一任の外な 動舟するが、新たに代表の題 動舟するが、新たに代表の題 シムラ會商の

たの如(正式決定を見た (ロンドン十五日最続頭)

保守高下院副員、紡績組 集合聯合会長 ハマースンイ 製英遊商業會議所會別

高いので代表は別れる智楽者よる智で代表は別れる智楽者を選げるので印度政府の賢 関日ポンペイ到着。シムラ會以下四名で一行は來る九月十

經濟欄

海外經濟 ▲銀塊及爲替

口牌科一般 田 中醫 新京吉野町一丁目十四番地

診察時間 图學士 田 醫學士 內 田 清 三 郎 電話三七〇九番 中

池、これまた統制上断乎取締 事往來

同短

制されるかに興味をもつ理由

▲佐々木大佐(軍政部顧問)回 ▲篠原大佐(義羅東軍高級副 七日午前九時内地へ 七日午前九時内地へ 佐(職東軍町合部附)同 先一<u></u> 二十九雷 月月月月月 四條條鄉聯服職

七日午前八時四十分ハルビ 夜間大佐(前〇〇番覇官)十 日午前八時編京 華菜)十 大阪三品 東鈕大

東 豆產 現引等別 等免 物 同 同 同 の 用 新京市况 用 ※二四一 落年申末

各地市場

元の二短

同植大大

▲多田少特(軍政部側面)同上 本小磯中特(泰謀長)同上 日午後四時和十分大連へ 日午後四時和十分大連へ 上野中佐(少兵第〇〇〇隊

七時五十分歸京

昭和八年八月十七日紀和八年八月十七日紀和八年八月十七日紀和八年八月十七日紀和八年八月十七日紀和八年八月十七日紀和八年八月十七日紀和八年八月十七日紀十七日紀十七日紀十七日紀十七日紀十七日紀十七日紀十七日紀

范家屯隆

在家屯派川所至八月廿四日年日至午後四時所京地方事務所。自八月二十日年日自午前十時候。第一場,所以地方事務所及。第一月、日本、「新州城道株式會社」

大連新聞新京支社 外交員急募

三拍子揃った電氣寫眞能で!! 御寫眞なら 安くてー 美しい

告發阿二丁目(甘栗太郎黃)

至年後大時(日曜祭日午後休診)

藤木

れ、海軍特別大演習御徒裁遊長し錦銭を太平洋にすこめる

その日ノ

電話三八六十二

るい菓子を安心して買いる吉

一方釧州山の自動車無燈で疾

指摘

鉄任所・観覧協定近ごろの天

ポー

ーツ使節

滿洲國女子排球選手一行

日八十月八年八

歌迎を受けたもので當日は弱いを強級成は要人を訪問するなごスポーツを望じて日頭観が変異成は要人を訪問する。また東京、大阪を始め全國各

協和會調查班

監察その他を兼ね

けさ新京を出發

フ購い者6章つで新泉に出迎 フ購い者6章つで新泉に出迎 けふ賑やかに歸る

劉房子に

滿洲國自動車

明の匪賊八名侵入せんごするとは一十七日年前等時半別居千編度に相比を見方五十メートル附近に相 明の匪賊八名侵入せんごす

の警察官さ相協力して受験、 二十分にして敵を東方に輸送 した、彼我さる何等の被害は なかつた

の日本を訪ねた

襲つた暴風雨

「東京十六日 蛇属油」 最近東京市の傳染病は大正十三年来 「二十名の程病者を出して居る 十二日の如きは一日で属チブ 十二日の如きは一日で属チブ 大二日の如きは一日で属チブ 年振りの猖

正東京十六日韓國語》十四。 工の前日に亘の栃木縣下を関 つた大暴風雨は鬼怒川、挑河 川をの組各河一丈線に増水、 焼め足利。日光等四千戸浸水 焼や家屋多数。人畜の被害。 相當のる見込で、 農作物の被 相當のる見込で、 農作物の被 を家屋多数。人畜の被害。

害用に四百萬間を超える見込

東京市の

選手資格

クコト 各所屬二於テ正選手九名。補欠三名ヲ以テチームヲ組織

八月二十三日迄ニメンパー明記ノ上、主將名ヲ以テ申込

西廣場小學校々庭

八月二十七日(日)午前九時ョリ

垣示に從は カフヱーに怖い眼

同詳細ハ地方手筋所

ズニッキ師指合セノコト

優勝テームニ對シテハ新京日日新聞社盃連ニ副賞ラ授與ス

類京日日新聞社。地方事務所社會係宛ノコト

八月二十四日午後二時地方耶務所ニ於テ難僧。香観抽象並ニ打合セラナス

个後は女給部屋の廣さで 女給を制限するか

幕式は二十一日華々しく単行 幕式は二十一日華々しく単行

「キャギース」ラエルク

收穫を目標に一億二千萬斤

行は世三日神戸出産技術する。 下津、天津、上海、南京、 ド

汪目すべき

ぎれ新京署の酸重なる取締成者が駅京の現在の過渡期にま

一、色燈の使用で照明が一般一、定慣設の無掲示

聞

日

日

一1、南端二の四班に分れ中ケ を地方事務局、各地辨事場の 整要、調査並に越間を兼ねて 調査班を組織し派遣されるこ さになつたが右調査班は北端

上海道人青年常は一葉に指令して念々組織連絡に上海道人青年常は一葉に称一、連絡中の場でを使中間共産法院別を計画する 着手し去る五日上海最海路湖 無許可女給の使用

で全部各特委を一名、省要一 窓を與へてゐるに拘6ず周耳なほ右については再三再四往

炊事場が不深で時節柄甚

上海支那抗日爾

洲で活躍した経験あるモスク

つて使用人

数々の武勳を残し

十回に及び中にも縁柄女材が、今回の戦争は総後百五

お目にかした話をするさい

何候一見を貼はり

一會沿線の 清調查團

服部少將凱旋

瞬頭出酸に際し語る

衛峰代の即馴染でも

育兵庫縣知事を

倆洲國に

伸びる

赤い魔手

性者自三十大名を出したこの戦争に参加し、その間機

第主義の機器 を数数だる を数数にある

を無視して を呼出して厳重なる注意を である近く一般カフエー管業 言語道噺なのが摩山ある総 こうして随つて見るさ質に こうして随つて見るさ質に を用ひず従つて女給婆も多部の侵遇。清潔寺にはてんで意 に慰安を求める事さなるわけ

方針だ、女哈部屋の如今はかりで替業者の方は誠ななかりで替業者の方は誠なな

結運動

ガリー氏は領山綱氏等を提携がリール民族協會長アルバン

海軍々法會議

最後公判は十月中旬開催

敦圖級敷設の

犧牲者忠魂

劍聖中山博道氏

博造順士一行は十七日年耐九報知新聞社改造劇道使節中山 けふ御前試合 あす全新京ミ對戰 一於て 軍を動抗試を乗行する筈である

は十七日午前八時三十分發行調査側の奥村画長外十一門調査側の奥村画長外十一門調査に向よ音楽機関沿路 ・福津、清津の各地に於て ・福井村、周門、南脇、雄 取化に御げ出種したが、敦 を得て吉會提沿線の全般的東軍。大使館、議洲道の支

回教徒 五百萬の大同團 部 長急 建 歸 任 Rに接し今朝下観音。 長崎 別山に選着中であつたが **是がありこれ等民族さの** 明十六日 我 题 题 】 上與工 トランク事 如くこの運動の終來に 上的に向つたが右は

は協會の獎勵を耕作組合の新収さなるきころから棉花栽培 用せられるものであるが吹 は昨年の五百萬斤に對し六割

を聞るべく 日支關係の好轉 國同二代議

型は所属に細士を支那に特徴 に就き延続せしめ、時間好明 に就き延続せしめ、時間好明 に就き延続せしめ、時間好明 を図るに決し、安選總裁は西 を図るに決し、安選總裁は西 (東京十六日義城場) 類民員 士を特派 華天後五。〇〇 陳英 新京後四、IIIO 演藝

後七、二〇

同(朝鮮語)

後 催 援 新京日日新聞社

一等の諸氏族に約五目 後一億二千萬斤の棉花收穫 指導に事念する綱洲屻棉化塩目標に鋭る綱洲屻棉花栽培 合規則新設

の告別式

スタール博士

を作るこささなつた、今年度中七縣に十五ヶ所の耕作組合 義縣、錦州、蓋平、施城、建一年度計畫さして遊場、黒山 るこささなり、さしづめ大同 る棉花會社の校立る別個に棉 首相、米観大使給め日米翻係 6サン、イツ教育で田川教師の告別式は十六日午日二時か 士フレデリフク、スタール氏憧れの日本に答死したお礼博 こ、一部はシャトルに住むる」、遺骨は一部を日本の土さ (東京十六日發過通) 十四日

係を極めた。

多額に上り開州端紡績利用率庁金額にして約一千余萬間の 稲花牧穫見込み高二千二百萬 妹の許に送る質である 梨樹の臀師試験 四平街から

辛天後四。○○

栗

太

電長二八八七番

(瀬州語) 役五5110・ユース 役 惟 側 ----開

排球選手權大會

第一回京

大和西瓜の特賣

十八日迄但毎日午後七時まで甘栗太郎なればこそ出来得る際でましい単仕振りに 配達は迅速に

泛严

東京使八。三〇 次経東京使八。三〇 株八、三一 ニュース

けよの銀相場

政法局編輯及プログラム職後七、三〇 同氣象嫌罪

會開業

10%:00 派出 派遣婦 會開業 公認松崎派遣婦會

大洋對參票 現大年對金票 満洲ノ曠野ラ完全ニ征服!! 100300 100343 **自** 員 募 集

堅牢、安價 製法ノ合理化ニョー験ノベキ安價同報度ノ煉光能ノ牛値優美、高尚 様ク典シャセマス ◎相一報次第早速所員ラ御伺ヒサセマス 石矢"新案鐵筋混凝土圍壁 新案輯等混凝土國營製作讚黃電話二九九三番 日本橋通新京ピル四階四十一號 石

在庫品豐富一 運搬力完備

遠近多少二不拘迅速御用命ニアシセス セメ H 瓦 r

四九 2話四 九 **人九**

栗をむきり 二人の戀に 甘栗大郎の 明が出る 100年 平 25

で 『フーム・太吉も松原もよくそれ 野人には、身共も伊振あつて即を 着けてゐる』

春 本 学

新しき店で御滿足に

出來ませんが宜敷し

馬路五十四號

せます……というかつて居りましたのでが低端かいたのを、 実際調さ のでが低端かいたのを、 実際調さ のでが低端かいたのを、 実際調さ をます……という者は現像細球をするも

富店自慢 五色羊羹モナカ

兵術表

新京出張所電話四〇人九番 東陽荷制別二ヶ月) 東陽荷制別二ヶ月) 東陽荷制別二ヶ月) 東陽荷制別三ヶ月) 東陽荷制別三ヶ月) 東陽荷制別三ヶ月) 東陽荷制別三ヶ月) 東陽荷制別三ヶ月) 東陽荷制別三ヶ月) 東陽荷制別三ヶ月) 東陽荷制別三ヶ月) 東路面船株式會社 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社

門司、神戸(大阪)行 本記 等納客股偏船 メ にこま丸、八月十九日 大たこま丸、八月十九日 大たこま丸、八月十九日

八月十八日

五秒デ出來ル

新京發賣所

北滿總代理店

內科

小兒科、產婦人科

善生堂醫院

吳

日本桥道 電話三一七一巻

吉井サミ

なで、概念を報告しゃうと、数での機能主統の時へやつて来た。ついの機能主統の時へやつて来た。ついの機能を報告しゃうと、数に、金銭破りには、機能を報告しゃうと、数にない。 色。由 世界 魔地

ギョロリと目を光らせた道士郎 です、あつた。あの折は競烈であ つた。 期質を診めた着もあったに つた。 期質を診めた着もあったに

むべし證文の罰塩火除酵戒六白の人。定業を大切さ励 守るべし口舌事論に注意終の人 自己の分限を堅

流州別幣助定フモ取扱仕候を開い、大連、旅順、管口、遼陽、奉天、海の、衛州、衛島、天津、安郡、上海、青島、天津、安東縣、哈爾賈、傅家何、錦州、齊々哈爾安東縣、哈爾賈、傅家何、錦州、齊々哈爾

等文、奉天府市街、鐵樹、開原、四半街、 時、奉天府市街、鐵樹、開原、四半街、 時、奉天府市街、鐵樹、開原、四半街、

認公

産

9 朝鮮銀行新京支店 []

来で庚で戌が吉

●一白の人 決断力を失ひ手

日八十月八 日七廿月六舊

金

確實な地

場

銀

行

預

融 切

任すが安全新計讃は失敗す

三笠町三丁目八番地 京

電話二九四三三番

落床在

富

簡易輕便

チを有す

ツネに新京一のカ

新京一のニンキは

新京の青柳

鰻かばやき

間割すき窓

造製合組産水魚白江緑鴨

清特最

酒等上 木酱白

炭油米

4 田語商



自八 至八月二十一 月 Ħ 日 五 Ħ 間

洋雜貨 服 正札の半額品と 二割引 大見切

秋冬物持越品全部を提供しての大奉仕!!

所

場

新京太子堂



國都の實現も間近に迫つた感じを與へてゐる設局本年度計畫も七分通りを完了し眞善美を誇る新新國都建設事業も最近おいく)進捗した、今では建

大、中静の整質器大・食能数員の訓練案

調査分擔

環が經濟案内所領是奥村義 1、取引情質その他一般概况 五、輸出貿易 たの如く決定して勢る 京地方事務

杨所當隣正太郎

國策協定成立後の

眞善美を誇る

見よ、目覺しい工事の進捗

土地拂下げも續々完了して

完成に向つて躍進

競したが、一行の間査事項は を行ふ臭村義信氏を順長さす を研ぶ場合にを順長さす を行ふ臭村義信氏を順長さす を行ぶ臭村義信氏を順長さす

完成する豫室で、奥安大橋を中心さする建築工事は今や最中心さする建築工事は今や最成別にあた、現在四千五百臺のの馬車にては判底底知らずのの馬車にては判底底知らずのの馬車にでは判底を対している。

輕鐵完成小河臺へ

幹線道路は

現內閣支持

であつても之を具体的に協定するさ云ふ事であつては其の 内容に於ては勿論の事手側に 於て實理困確さなつて、此の 問題に就いては政府部内に在 つても乗気がしてるないやう

を中間のものに終りを告けて な中間のものに終りを告けるさし なりないか、若し質現するさし なりないかさ現在の形式的

銀香期間が切れるのだが関約係野楽鳴告期は米年で

實行方法决定機關

何等意見の

喰違ひはない

實業懇談曾

鳩山文相は語る

政策協定も融通性あるものに

要であるさしても鈴木政友會若し假もに今日観策の樹立が

志村參謀

一自体 が不自然な

な多定の東

態度を執つてゐるさ観られ 少の喰塊ひあり取扱に慎重 問題で鈴木總裁さの意中に

問題の純粋につき

申譯的なもの

その所何等の喰進ひも無く

解を得た上鈴木總裁に附し相に政友さの協定を説き諒

大同一 総行に協力 総行に協力

●師したの八案を可決して散(つ) 日本・留郷生を派遣する子の八案を可決して散(つ) 日本・留郷生を派遣する子の一日学育八時司法部會議事で ・ はさして ・ はさして ・ はさして ・ はさして ・ はさして

司法官會議第三日

大事々生さある。配者は就職大事々生さある。配者は就職大事々生さある。配者は就職大事を担きその理由をなずに不著を抱きその理由を

を果して何の用をつさむるものであるべき事象にして昭和日本の数るべき事象にして昭和日本の数るべき事象にして記者はその不真前目を験しおきたるが数値に立つ人々に動しその根類の絵去につさせべきであることを切言せざらを得ない る、 類くの如くにして得た卒

在滿朝鮮同胞 の重要性 (四)

可市地豊富人荷

が事變後に於ける識洲移

でありますが.

かれて収憶流浪して観境外の限からは、あれ見いの限からは、あれ見いの限からは、あれ見いの限泊には 四胞移住者に對し、 暮しが出来ないで、闘境 流れて行くのであるさの

柄から、毎氏さいふやうな感

敗立すべしさの動間 成権の通り

員會は影闘の結果次の如き成機智業代表者十八名より成る機智業代表者十八名より成る

開係者を以つて組織す 而工、金融、運輸業其値の 高工、金融、運輸業其値の 存の翻译を緊密ならしむる 一、目的 日婚刑説に終ける 下の建設。航空路の新数等配合交通機は日を追つて完成に向ひつつある折折ハルビン。 所京和。参口、華天間等の運動を計畫され關係方面でその具体化に努めつつあるに低い交通部に終ては右護河開から、 一直を表現の必要を見越し難てより具体案につきる法規の必要を見越し難でより具体案につきる光地であったが最近成常

商工智顗所。支所を大連に 役員 會是一、剛會是一 を得たので近く法制助に開附を得たので近く法制助に開附

その他特産も豊作

一大学 一大学 一大学 を取上けるでなく大所高所かを取上けるでなく大所高所かを取上けるでなく大所高所か 北滿小麥は 二割以上增收

文相は近回20 (大連十七日最高語)日編音 ソ聯の態度軟化 北鐵交涉漸次好轉

金留對圓の換算率協定にも 遂に應諾を回答

經濟建設の第一步 日滿實業協會

今次の懇談會の所産として まづ發起委員會生る

運河開鑿航行

日調費 一、純費 日装實業關係者員 右校立案は十一月の日本商工日課費 一、純費 日装實業關係者員 右校立案は十一月の日本商工

關係の諸法規 近く法制局へ廻附

新設さる

協定成立した後實行力法に就ての問題が起つた場合には必ず此問題が具体化する質行方法を考究、實施の開滑を引すべきださの意見さ、結實者顧者を引けて協定した過數の自身によって確能を見るものさ製られてゐるが、政府の自見によって確能を見るものさ製られてゐるが、政府の一部に終ては此の何策の自見によって確能を見るものさ製られてゐるが、政府の一部に終ては此の何策の自見によって確能を見るものさ製られてゐるが、政府の一部に終ては此の何策の自見によって確能を見るものさ製られてゐるが、政府の一部に終ては此の何策の自見によって確能を見るものを製品を開題は來過中に養験首相、鈴木總裁(支票十七日養認道)政府、政友者の認識協定問題は來過中に養験首相、鈴木總裁

福洲副財政部では新京教者の を以て智工、本学中に完成す を以て智工、本学中に完成す を以て智工、本学中に完成す を以て智工、本学中に完成す を以て智工、本学中に完成す を以て智工、本学中に完成す

公布 屠獣法近く

で見京十七日最級通ご 環壁の に見京十七日最級通ご 環壁の 日を以下絶切りさなつたが庭 日を以下絶切りさなつたが庭 月太千八百四口、株型二日五十 一萬八千日五十九株で九月十 日曜割智決定の男だがブレを フタは平均も間で四関七十銭

往

天気さ気温

サルの天製泉の風暗線 単模様 ボーハミハ

劣るので、朝鮮機

四、馬校戦員及び生徒をしてからしむること

滿電社員

一行顏觸

散骨、扇嶺の戦跡見夢を行つ中後は引費き會輔に入り四時

一十五七年前八時頃古長は土門 信西方三粁の地點を列車が連 ので到車より墜落置傷を負っ たので直ちに新京端螺病院に たので直ちに新京端螺病院に

實用一

各申案 め教育上たの事項に留意する事を要す

行、執政府を訪問、中後一時の関務院に鄭總理を訪問で、中央銀

一没頭してるる。

足が弱く、耐久力に乏しいがあるがあれて一時的の力はあるがあるがあるがあるのが多く

実事校長州余名出席。 先づ軍 堂に於て開催され。 全頭各面

ふる。現朝鮮平廟俱豊

の用方をやる事でなつた様に京ぶべき事です。又奉天に京ぶべき事です。又奉天に京ぶべき事です。又奉天

一旦上北一 こちらでやすけれざ、柳寛の辿り足を折つてゐるので、今年は到近の地り足を

衞生對策研究

戸田、三浦兩博士が

近く現地を視察へ出發

尚業校長曾議

可否の先決的問題で云ふべき 福州農地県役の移に計画した

せる生活様式を研究参案すると、民可能地たる音致線階近及び、住木斯、永豐鎮の移民狀況の民体本人に適

昨日から新京で開く

二、教育科目に彌洲科を加股やう一層の努力を爲す事

三、支那語を必須課目さする

敦化に向け出酸の害である

ード保持者ミして知

され、事ら紳士競馬を行ふだかく、自つてるるがなかくと自に常つてるるがなかくと自に常つてるる様です今度ハレビンに場際競馬場が新設

ですがそうなれば終來儀刑ですがそうなれば終來儀刑

殆んご繊境脊察線の配備を完備が出る機の主要用には氏に

我司、特鍊商佐卢木二期。 教士中川善道、精鍊允及十

精鍊九段土田

劍道。舊合、杖術。中山博道

軍酒保支配人

不正行為暴露

九時 十分

九時五十五分

在庫品豐富

運搬力完備

\$000t

大時〇〇〇分

セメ

瓦

遠近多少二不拘迅速御用命ニ應ジマス

奉天憲兵隊の活動

一行の氏名はたの語り

中山範士は富士屋旅館である。

船朝鮮經由韓國の豫定で

3

ルビン某所人電に依れば佳木一れつてある「ハルビン十七日最適徳」の「人標査の範圍は次条に鉄め

256000

病める名騎手

日午前八時三十分競吉林を親察、荷夜斯泉に開着。二十日祭、荷夜斯泉に開着。二十日祭、荷夜斯泉に開着。二十日の北京を経て孝天、無順、旅順。大連を観察する筈である

置に決定、直ちに開設に着手 のみこなつたが所管民政部等 勝知に終ては関査員の報告に を発する。 が対し、方地口を残す

主催の歓迎母(於大陸春)に取成徳會議洲支部最易支所稱納

の諸氏

喜雄、伊藤和吉、奥村臨雄。

了へ版順大連に赴き順係各もみ十九日は要人訪問右日程を 面を歴訪使命の何選をなしな

戦死軍曹

新京に來た清水氏

ぜひ満洲で一働きしたいと

滿洲國々

境警察隊

近く配備完了

満鐵病院で語る

看さして常然踏むで

元日系官吏が

志嘆に暮る、 新婚の妻 何ら にる運命の悪戯

だ脛めやるの甘い新婚の夢るはかなく何故に彼は新くおしそれた に彼をして卵人の眼鏡につながしめたのだ。思ひ掛けない失聴。可 卵を犯かしたか、彼が隣み來し舗道の奥に潜む云ひ知れぬ 悲劇は途 生活の悩みさニラ卍の苦悩の深淵に溺れた彼は弱 歯の罪の一途を辿つたのである

一年家事の手傳をして居たされている。 一年家事の手傳をして居たされている。 一年家事の手傳をして明るい新京の根類某を贈つて波涌根の が、そして明るい希望に燃え た官吏生活の第一歩を踏み出 したのである内地にあつてこ の喜びは一通りでなく輝かし くもこの途洋々たる講洲娘の の裏びは一通りでなく輝かし くもこの途洋々たる講洲娘の の裏びは一通りでなく輝かし の裏びは一通りでなく輝かし 壁の的さなり、娘特つ親は皆にあつて親類友人、村民の滎 一様に嫁にやるならさ彼の所 865

る松井ョシ千(二二)=鰕名=つて+分蘇某郡の遠縁に當た

なほ逆に燃ゆる向悪心を押へ 電を顧み模範単生さして中毒 単を顧み模範単生さして中毒 はほどに燃ゆる向悪心を押へ

のれぬ紋珍某高等単校に進みなほ逆に燃ゆる向那心を押へ

異つて体瑕を利用し境遇をよく認識し始

手は何時の間にか彼等の二m 脳を羨む感戯なる運命の魔の つたが神ならぬ彼等は知る の様な天記であつた。 大幸福感に微笑して

人の將來はご

つなる?

あまりの突然さに失心せんば 何んさいふ運命の戯れか彼は かれないない。 りを受け明らかな氣持で出動成一日彼はいきしい妻の見途

受のョシ子さんご共に観京したの幸福である、新婚生活に大の幸福である、新婚生活に大の幸福である、新婚生活に大の幸福である。

の態々でもなく役所の話をせんでした、別に怪しむ程本ので何の疑念も起しま

めん で涙ながらに彼女は語

へき帰つた 泣き崩るい新妻

もご何の變りも

五日吉田が領京署に逮捕されていたか?十 知り係官の前もはばからずささんは初めて自分の夫の罪を

聞き訊しました劇。 講然は (玩具用)の入つて售るのを

果して彼女は数はれるである

か!又彼は更生した師道の

の洋服のボケットに象弦の洋服のボケットに象弦

主人には面合せぬ方が良い

き道をごう演ぶか未だ確かるもなく其れさのみ信じてる

な考を持つて居ませんが哈

養荒く質問したのである。 品並に金銭上の問題の爲で止っぴきならな某職人での納入 持び何處をごう歩いたか夢の ひ浮べ等び嘆願して見たがのてるるいさしい妻の間影を思 近の瞬間使は我家にあつて 人湖しく自分の時りを待つ

多をねり何さかして変に此

た稀代の感識でとの男の資赤 これこそ種々の犯罪を重ね來 し親切氣に話かけた一人の男 な舌によって悪へ傾向した彼 給料日を建ひ率たので焦燥に

陸相から感 に名譽の壯烈なる収死を

新京署へ宛て

感謝狀を送附して来た。

防兵器其の他を陸軍に飲納 愛顧の熊城を以て進んで認

(甲子國十七日麓遠岬至程) 一勝 考戦 明石中 學尉 水戸商 楽の試合は零時一分明石の先 変で開始され、明石終始優勢 で得點を重ね結局十對零で大

致に其の誠意に對し衷心よ するさころ大なるものあ

內科 小兒科 外科

本社直營新京文部

皮梅科

產婦人科

一左の如し

昭和八年七月三十日

が続ての成り行きを楽に打 あだけの勇氣さ決断力があつ朝けて更生の方法を新に講す

三
非
社
員 新京警察署長高山等司殿陸軍大臣 荒木貞夫 の歌迎を博しつもあり、 るに幾多のヒントを與へ大

(ペンピン十七日産園通) 低音に依り、松花江野岸に矮野香に依り、松花江野岸に矮野香に依り、松花江野岸に矮野市の世界のであることが、 新くて記 殺害犯人 南天合の一味 七日まで類く悟である

列車時刻 北寧線の

び料金左の如し 海蘭間北寧線列車費看時刻及 復後始めて開鍵した天津、山【天津十七日菱配造】平和克

五岭四十五分 ●昔○○○☆

さ出掛けるそうだ、何處で何むくへの男さ迷れだつて散步・亞の女給連深でし、二時頃島 ーさんまえ見れば、モーさんに少々本の字らしい を頂戴さなかく熱心だ。 プル連中中々 は病まねばなら

第一人者である事は瞬知のこ 育會を開いてるるが受講者四 百名を越え極めて盛會である 技父氏は綱洲に於ける斯界の 株父因太郎氏を聘して確音調 を に 飛火するものす 観られてる る 満洲語の 發音講習會 なかく盛况 五日か 新京日日新聞社

隨入 意院 屬產

쨏 都 殿四

新京朝日通十九番地 (領事館場)

御料理 電話 二七八四番

三時 千四分 七時五十九分

満洲國の資源開發に 本家來滿す ならば将來この

四八八四〇四八八四〇

電話四寸九

六四

十年執政調見十時より神経は十七日午時九本創選使節さしての楽踊した

の網野な投資資金で

してゐるが同氏は語る

出海に再び首都新京に赴い である。ハルビンには数 の産業地段

(甲子園十七日發園組)全崎 時五分中京の先攻にて、開始 時五分中京の先攻にて、開始 中京四回に一點を先取すれば 中京四回に一點を光取すれば 中京四回に一點を光取すれば

全國中等理稅 中京勝つ 清淨 親 切—叮

日本總領事館前

電話四八三七番

以禁了を収火 心て買べるに

年後一時より同四時までに 日夜彼氏!さ是春崖に来て唐

人出頭相或度し、

校正係員募集

資格 專門事校卒業程度、年龄二十五歳以下

八月十七日

一點を入れて結局三尉二にて

一、地方駐在 五名(確定給)

時二十五分、スコアー左の如

中京の勝利に

師した閉戦十一

監督社員招聘 たが見物のかな人が場合したが見りのかなられば、今後の間間

(可需物便邮箱三名)

王道樂土建設の保障たらしむ野悪を匡正し庶氏をして其の のであります。 司法行政の方のであります。 司法代政の一例であります。 思ふは其の一例であります。 思ふに良い法典は机上版念を組みたった。 思ふに良い法典は私上版念を組み **宿外法権の撤艇が將承に約** 機関。警察機関の完備さ共 田中夫人、荒木すえ、鬼豚ム ふじ、奥山かつ、宮田ひる

れたもの亦の此點に在

法の作用さして

て、弦に瞳んで本質師の耐痛を除ける こごを捕感し其の成果に大な せられたこさの大に意義有る は質額が炎暑を胃かして開催 電展を特望せられて戻ります 業は内外の刮日程に急速なる ・ 本増電等の大事 さ子。桂はる子。岡田夫人、緑いろ、松尾あきの、是塚いみよ、宗像郡、高平えい。近 (保安區) 藤田夫人、主川夫 羽根夫人、浦江五十子

京

一二口、一 私共の第一に想到するものは刑事の問題であります。荷も不正不義の事有らば破家社會の名之が檢察所追の徹底を明するこ共に至分を平でる裁判を適止なる行刑をに依りまして犯人は勿論一で監念を反省せしめ其の訴迫の耐寒社會の秩序防衛上已むなが、同時に犯人をして自己の行為を反省せしめ其の訴迫の情報を提供を表して自己の行為を反省せしめ其の訴迫の

原丑郎、山下榮太郎、下傷直 原丑郎、山下榮太郎、下傷直 原丑郎、山下榮太郎、下傷直 原丑郎、山下榮太郎、下傷直 原丑郎、山下榮太郎、下傷直 人。小野瀬夫人、野田人。古村夫人、廣山夫人

山室ミサア、上田美代子、聯子、伊職領子、藤好テッ子、 子、碇錦子、進藤タワ子、立 一番田ンゲ代、片岡朝 の 過野 (機関區)成剤同 石间、神綱、、富川、、(像市大人、杉原夫人、下村、、大大、杉原夫人、下村、、大大、村、、大大、村、、大大、杉原夫人、下村、、大大、杉原夫人、下村、、大大、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、村、 青木乙次山二』 一國十十錢、牛夕牛一國、十 香木乙次山二』 一國十十錢、牛夕牛一國、十 頭、竹屋一圓、フウエアンヨン十 まや一圓、アウエアンヨン十

十百八千三年

(三)

同、齊勝夫人。河崎夫人、橙見同、小寺同、松尾同、山崎田同、長澤同、竹本同、伏 人。濟雕 " 雕村 。 下茂 (機器區) 菊地夫人。赤木夫 夫人。奥田夫人、香本夫人、 小崎夫人、小見山夫人、阿邸 根占夫人。枯本夫人、松尾 人。北門夫人、渡邊夫人、穆公夫人、穆川夫人、神谷夫 長崎千代、鈴木キョ子、中島 子、佐藤幸子、女學校 窓生 子、佐藤幸子、女學校 窓生 子、佐藤幸子、女學校 窓生 以上三百十六名約二 箭門二師雄。 ナチ、安本キョチ、萩原準5

統谷夫人・P。 京日日新崎社・国。田中キフ 京日日新崎社・国。田中キフ 東日日新崎社・国。田中キフ

十餘。北村 一圓。安學 一根占夫人一圓。川場 一圓五 松占夫人一圓。川場 一圓五十圓。

慰問品寄贈

ふる次第であります

簡單ながら

田心 人民であります

(炒口口) 《戲問袋、古 (受付刷》野村茂؛、堀江茂 防崎仙英、圖書館、錦織市郎 右衛門、大龍もま子、池部才 次、濱地常舫、久末しを、吉 浦夫人、田丸夫人、小串夫人 杉乙原夫人、本田夫人、波邊 夫人、長田泰次郎、松家、橋

調夫人、脇ギハルエ、重 ●天理教代表三宅。 選館一園、田毎二 東店バン店二園、 市場合

前出伊織五圓、菅野質店二塊越 一圓、松本ミよ子五

相湯

公主堂

新京権ケ枝町四丁目二番地へ院隨時)

科専門

日本協通リ

NYZ.

林アヤ三関、出島央人二国地の大学の一個、本戸修次郎三同 錢人員百四十七名

院長醫學博士

話二七〇三番

廣告の御用 電話三三〇〇番へ

旗 裝飾材料 幕 式製作 HHHHOHHHH 造花 遠東公寓內 電話二四五三章



容

茅百二十八口

さ用右

いのー

左記に申込み下致しますから御

地で、かんないのでは、中に動く。 で、そのとき離長たちの方 なって略い中に動く。 そのとき離長たちの方 がん様の光がば

Beellenellingenannantellannangannangantelling

のか、なるほどあの動すごい観響があったまを、悪に介せず、よた」がいまれの冷酷さを、悪に介せず、よた」がいまれの冷酷さをでいまれの冷酷さをでいます。 草履のシーズンは 小林の履物は皆様の 御手許へ参るべく 環山参りました

ても宜敷うムいます申込は小荷物扱所(社

はいました。 おいました でうぞ御來店を でうぞ御來店を でうぞ御來店を でうぞ御來店を でうぞ御來店を でうぞ御來店を かん 様 優 物 店

左記取

匪の討代 法国 MILLEN

一條時間

室內裝飾品 和洋 家具

御用の節は 話二九五一番へ!!

代理店

新京日本橘通

福

田蓝友

への店

賣

御影石

澤を有す特別長大物直經六七尺、長四、五十尺熱寒氣に絕大の耐久力を有し磨けば大鬼石以上の

府京蓬萊町二丁日十九番地

引建海

荷運搬

樂林

松本洋行

期日正確

價格低派



口腔外科 (白際祭日正午飯) 日曜祭日休憩 (一分院 東三 條 禮) (當 分 休 憩) 早

京日本橋通 長二〇三六番 一种高地一种高地 Zmennumanamanamanamanas ans 0 占西肠浴

百物店

脇洋行

泂

設

何でも揃 ふ店

炭石

茂

電話二五三七番

工學士

中福前

Amminimum ammini 白

凉味を趁ふて 新柄と流行型 婦 人 供 服

\$5.45k ゼクロット Excellent Agent クレースデシン

ごんぶり

出動迅速に致します

三四四五

富士タクシー

p2

朝日タクシ 后舊の御引立を願ひま 名 12

の節は是非

電話三二九五

司公車動自日朝

满

務所指

定

律事務所 目丁三町士富京新

富豐庫在

にさらいふ女か、なるほど、娘の はさらいふ女か、なるほど、娘の やうなフランス水兵だちの個只中 であたった。あの着仲に である。

E T

取次

新京日本橋通七八

三二 組

でつと、酒杯を焼けた。

時間の御都合は御便宜計ります

問

所

法律顧問及鑑定

諸契約書の作成

森 式 外 燈 日本 古 松下配線器具 河 プ

屋古 岡 7 ツダ真空管池田乾電池 田 ~ 電電 池 池 池

店會會

井本運送店支店 温川春田